

松前の 防災力

危機管理課危機管理係
☎ 989-5103
FAX 985-4148

早めの避難行動のために マイ・タイムラインを作ろう

松前町公式防災
フェイスブックページ



「マイ・タイムライン」とは、災害に備えた避難行動を時系列で整理した、オリジナルの避難計画のこと。台風や大雨は地震と違って予測でき、早めの避難行動ができます。命を守るために、家族で相談しながら「マイ・タイムライン」を作ってみませんか。

様式は、町ホームページ（右のQRコード）からダウンロードできます。



▶ 作成のポイント

●自宅の危険度を調べよう

防災マップ（風水害編）で次のことを調べましょう。

※ 防災マップは、役場総合案内で配布しているほか、町ホームページ（右のQRコード）からダウンロードできます。



- ①自宅周辺の洪水時の浸水深（地面から水面までの高さ）はどれぐらいか。
- ②洪水時に自宅のどこまで浸水するのか。



▲防災マップ（風水害編）16 ページ

- ③自宅は家屋倒壊危険ゾーンに入っていないか。
- ※ 重信川堤防付近は、特に家屋倒壊の危険があると想定されています。



●避難場所を考えよう

状況によって、最適な避難場所は異なります。密集による感染リスクを避けるためにも、指定避難所以外への避難が可能なか検討しましょう。

詳しくは、町ホームページ（右のQRコード）を参照してください。



- ①自宅で、2階などへの垂直避難は可能か。
- ②安全な場所の親戚・知人宅への避難は可能か。
- ③車中泊は可能か。

●情報の取得方法を考えよう

適切な避難行動を取るには、情報収集が不可欠です。

- ①何から情報を取得するか。

※ 機器の故障など、トラブルに備えて複数の手段を準備しておきましょう。

例) ラジオ、携帯電話、防災行政無線など

※ 防災行政無線の内容がメールで受け取れる配信サービス（広報まさき 6月号 17 ページ参照）にもぜひ登録を。

- ②情報を家族でどうやって共有するか。
- ③一人暮らしの高齢者など、情報の入手が困難な家族への情報提供方法は。

●避難のタイミングを決めておこう

家族構成や自宅周辺の状況なども考慮して、安全に避難するために必要な時間を考えましょう。

- ①避難準備をいつからするか。
- ②親戚・知人宅までどれくらい時間がかかるのか。
- ③避難所まで徒歩でどれくらい時間がかかるのか。